

令和8年度事業計画

I 令和8年度運営方針

少子化の進展に伴い、今後も人口減少が続き、労働供給制約が一層強まることが見込まれる中、我が国が持続的な経済成長を実現していくためには、多様な人材が活躍できる労働環境の整備を進めるとともに、一人ひとりの労働参加と労働生産性の向上を図ることが重要です。

また、人生100年時代を迎え、職業人生の長期化や、働き方の多様化が進む中、リスクリングの重要性が高まっており、労働者のキャリア形成支援や能力開発支援の環境整備がこれまで以上に求められます。

当協会では、企業・業界における人材育成の強化を支援するため、労働者のキャリア開発において重要な役割を果たす技能検定試験を実施するとともに、地元企業等の人材ニーズに対応した職業訓練指導員の育成を進めます。

基幹事業である技能検定試験については、若年層のキャリア形成への動機づけや円滑なキャリアアップに資するよう、受検機会の安定的な提供に努めます。また、受検者増加に向けた受検勧奨にも取り組みます。

また、教育訓練事業においては、オーダーメイド講習や監督者訓練・監督者訓練員養成講習など、企業・団体の多様なニーズに即した講習等を積極的に提供します。

あわせて、当協会が管理する愛知県職業訓練会館については、設備の老朽化に伴い、適宜改修等を行うことで、快適で利用しやすい環境の維持に努めます。

一方、若者のものづくり離れや、熟練技能者の高齢化・引退に伴う後継者不足など、人材育成に課題を抱える中小企業が増加しており、次代を担う若年層が技能への関心を高め、技能継承を円滑に進めることは喫緊の課題です。このため、厚生労働省から受託する「若年技能者人材育成支援等事業」においては、ものづくりマイスターを工科高校や中小企業等に派遣し、若年技能者への実技指導を行うとともに、小学生・中学生を対象とした「ものづくり体験」の機会を提供し、若年の頃から技能尊重の気運醸成を図ります。

さらに、4年連続で地元開催となる「第64回技能五輪全国大会・第46回全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）」及び、2028年に地元開催が決定した「第49回技能五輪国際大会」は、技能の社会的価値向上とものづくりの魅力発信に向けた絶好の機会となります。当協会は、全国大会における愛知県選手団の士気高揚に努め、参加選手の強化訓練をサポートするとともに、技能五輪国際大会を見据え、子供たちが技能の素晴らしさに触れ、その魅力や価値を実感できるような取組を進めます。

当協会は今後とも、制度変更や事業環境の変化に柔軟に対応しながら、厚生労働省・中央職業能力開発協会・愛知県をはじめとする関係機関との緊密な連携の下、諸事業を着実に推進し、職業能力の開発・向上を図ることで、その社会的使命を果たしてまいります。

Ⅱ 事業の内容

第１ 協会の管理運営

１ 会議

- (1) 総会の開催（１回）
- (2) 理事会の開催（１回）
- (3) 参与会の開催（１回）
- (4) 事業所部会（３回）及び共同訓練部会（２回）の開催

２ 広報の実施

- (1) 協会会報「T&T」の作成、配布（２回）
- (2) 協会ホームページの活用（事業の実施状況と各種情報提供）
 - ・技能検定などの各事業の実施状況
 - ・教育訓練事業などの受講者等募集案内
 - ・職業能力開発などの情報提供
 - ・技能五輪などの事業紹介 等
- (3) メールマガジンの配信（月１回）

第２ 職業能力開発の振興事業

１ 促進事業

- (1) 第７６回愛知県職業能力開発促進大会の開催
時 期 令和８年１１月１３日（金）
場 所 刈谷市総合文化センター
内 容 職業訓練・技能検定功労者表彰 他
- (2) 職業訓練指導員講習（４８時間講習）の実施
時 期 第１回：令和８年７月の７日間
第２回：令和９年２月の７日間
場 所 愛知県職業訓練会館
受講者 見込数１００人（５０人×２回）

２ 振興事業

- (1) 事業所や団体などが行う認定職業訓練の支援事業
 - ア 訓練生文化・体育事業
 - (ｱ) 文化事業
体験発表会・文化展（１１月）、技能コンクール（令和９年２月）
 - (ｲ) 体育事業
オリエンテーリング大会（５月）、体育大会（７月）、
ボウリング大会（９月）、駅伝大会（１２月）
 - イ 職業訓練指導員等研修事業
 - (ｱ) 職業訓練指導員等研修（６月、１０月（２回） 計３回）
 - (ｲ) 職業訓練生合同学習（１２月）
 - ウ その他
 - (ｱ) 事業内職業訓練の指導・援助
 - (ｲ) 普通課程訓練成績優良修了者の表彰

第3 教育訓練事業

【新入社員教育等各種講習会】

種 別	回数(回)	受講者見込数(人)
監督者訓練・監督者訓練員養成講習	3 6	3 3 0
社員研修	3 0	5 6 0
オーダーメイド講習	3 2	3 0 0
計	9 8	1, 1 9 0

第4 職業能力評価事業

1 技能検定試験

(1) 受検者見込数

種 別	受検者見込数(人)
定期試験	1 1, 7 0 0
随時試験 (外国人技能実習生等対象)	1 9, 2 0 0
計	3 0, 9 0 0

(2) 実施予定職種数・作業数

級 別		職種数(職種)	作業数(作業)
定期試験	特 級	2 5	—
	1・2 級	7 5	1 2 6
	3 級	3 4	4 1
	単一等級	5	5
随時試験	随時 2 級	5 3	8 6
	随時 3 級	5 3	8 6
	基 礎 級	5 3	8 6

(3) フォローアップ講習等の実施

2 ビジネス・キャリア検定試験

企業法務・総務分野始め 8 分野 受験申請者見込数 2, 0 0 0 人

第5 技能五輪推進事業

1 技能五輪愛知県大会（全国大会予選）の実施

実施職種 2 7 職種

※ このうち 1 職種を「第 7 若年技能者人材育成支援等事業」として実施。

2 第 6 4 回技能五輪全国大会参加選手強化訓練の実施支援

第 6 4 回技能五輪全国大会の参加選手強化訓練の実施を支援する。(3 3 人)

3 第64回技能五輪全国大会愛知県選手団の運営

愛知県選手団結団式の実施（11月）等

開催日程	令和8年12月4日（金）～7日（月）
競技会場	愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）等

4 第48回技能五輪国際大会への支援

開催日程	令和8年9月23日（水）～9月26日（土）
開催地	中国・上海

第6 愛知県職業訓練会館管理運営事業

認定職業訓練の場を提供するため、愛知県が設置した「愛知県職業訓練会館」の管理及び運営を行う。

第7 若年技能者人材育成支援等事業（国委託事業）

1 ものづくりマイスターの認定・登録

- (1) ものづくりマイスターの認定登録
ものづくりマイスター候補者の発掘
- (2) ものづくりマイスターに対する研修（指導技法講習等）

2 ものづくりマイスター及び熟練技能者の活用

若年技能者への指導による技能の継承や後継者の育成を支援する。

- (1) 若年技能者の人材育成に係る相談・援助の実施
- (2) ものづくりマイスター及び熟練技能者の派遣による指導の実施
（目標数3,800人日）
- (3) ものづくりマイスター及び熟練技能者による若者に対する「ものづくりの魅力」発信（目標数2,700人日）
※技能五輪全国大会等を通じたものづくりの魅力発信イベント

3 地域における技能振興

技能五輪全国大会の予選の実施等

- (1) 技能五輪全国大会予選の実施（1職種）
- (2) 全国大会（技能五輪・若年者ものづくり競技大会）参加に係る支援

4 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営

学識経験者、行政機関、経済団体等関係者との会議の開催（2回）